資料２

令和７年２月定例会（事前）
総務委員会資料
生活環境部

ＰＰＡモデルを活用した県有施設への電力供給開始について

県内の公共施設では初となる「初期費用ゼロ円」モデルの「ＰＰＡ（電力販売契約）」による太陽光発電設備の率先導入について、この度、令和５年度事業に係る対象施設への整備が完了し、令和７年２月１日付けで電力供給を開始した。

１　対象施設

- 消防防災航空隊事務所／警察航空隊事務所
- 産業観光交流センター（アスティとくしま）
- 文学書道館
- 中央テクノスクール
- 南部テクノスクール
- 農林水産総合技術支援センター畜産研究課　　以上６施設

２　ＰＰＡ実施事業者

ＮＴＴアノードエナジー（株）

３　設備容量（６施設計）

約　６４０ｋＷ
（全施設に蓄電池を設置）

４　その他

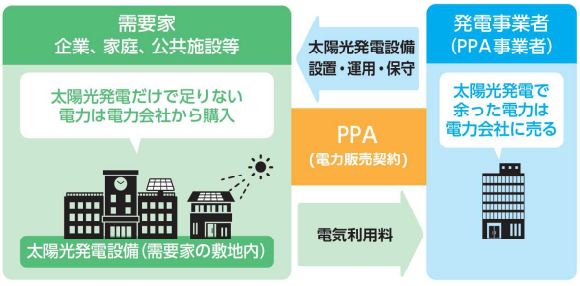
(1)　令和６年度事業の進捗状況

令和７年４月１日の電力供給開始に向け、対象となる９施設で施工中。

(2)　今後の予定

令和7年2月、新たに4施設を対象としたPPA実施事業者の公募を開始予定。

「初期費用ゼロ円」モデルの「ＰＰＡ」とは

「初期費用ゼロ円」の「PPA」とは、発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みです（維持管理は需要家が行う場合もあります）。「第三者所有モデル」とも言われます。

※PPA：Power Purchase Agreement（電力販売契約）の略。